

## 11/18 東安中ウォークラリー

コロナ禍で、従来の体育祭ができなくなり、その代わりに体育的行事として生徒会が企画、運営して「東安校区魅力発見！ウォークラリー」が行われました。

全校生徒約300人が各学級6班ごとに分かれ、2時間半の制限時間内に訪問した場所やミッションの達成ポイントによって順位を競い合いました。

代表生徒は「墨俣町の史跡や、地元の安八町でも知らないことがたくさんありました。歩くのは疲れましたが、仲間とのよい思い出作りができました」と話してくれました。



▲ミッションに挑む生徒

## 11/19 化学実験の出前講座

住友化学株式会社岐阜プラント社員の皆さんが、地元にある牧小学校6年生に化学の面白さ・楽しさ・不思議さを体験してもらおうと出前授業を開催しました。この取り組みは2005年から毎年行われています。

実験では、化学反応を利用してスポンジを作ったり、液体窒素を使い、フィルムケースの蓋を空気の膨張を利用して飛ばしたり、凍らせたゴムボールを割ったりしました。

児童たちは一つひとつの実験を楽しみながら、化学の面白さ不思議さを学びました。



▲液体窒素で風船を冷やす児童

## 11/24 ご寄附ありがとうございます

明治安田生命保険相互会社より同社が実施している「地元の元気プロジェクト」の一環として、209,600円の寄附をいただきました。この寄附金は、同社の従業員の方々が募金してくださったものです。

木下岐阜支社長は「コロナの影響でなかなかイベントや事業の実施も難しい中、地元へ想いを届け、地元の応援のために本プロジェクトを実施しています。これからも社会全体が元気を取り戻すことを願い、いっそうの支援を続けてまいります。」と述べられました。



▲いただいた寄附はコロナ対策に使わせていただきました

## 11/24 河川管理感謝状贈呈

永年にわたり河川管理の適切な管理・操作に従事され、河川災害防止に寄与されてきた坂隆治さん（大野在住）に、国土交通省中部地方整備局から感謝状が贈呈され、木曾川上流河川事務所 森副所長より手渡されました。

坂さんは国より森部排水ひ管（堤防を横断する水門）の操作員、町から森部排水機の運転手を委託され、20年以上にわたり町内や長良川上流で大雨が降るたびに町の安全・安心を守ってきていただきました。



▲坂 隆治さんと森副所長